

特別展 大時絵展

漆と金の千年物語 Special Exhibition Magnificent Maki-e Tales of Urushi and Gold over a Thousand Years

2022年10月1日(土)～11月13日(日)

【凡例】※作品番号は、展示の順序とは一致しないが、本展図録および会場内の番号と一致する。
※指定の記号は●国宝、◎重要文化財、○重要美術品である。
※一部の作品は展示替え、場面替えをおこなう。また、都合により展示作品を変更する場合がある。
※所蔵のうち、記載のない作品は個人蔵である。
※「桃山時代」は17世紀初頭を含む文化史の時代区分である。

展示室1・2

第1章 源氏物語絵巻と王朝の美

作品番号	指定	作品名	作者	時代(世紀)	所蔵	展示期間	
						前期	後期
						10/1～10/23	10/25～11/13
1-1	●	源氏物語絵巻 柏木一		平安時代(12世紀)	愛知・徳川美術館		10/25-30
1-2	●	源氏物語絵巻 宿木一		平安時代(12世紀)	愛知・徳川美術館	10/1-9	
参考出品		源氏物語絵巻(模本)上巻・下巻	田中親美模写	昭和10年(1935)	愛知・徳川美術館	下巻:10/10-23	上巻:10/31-11/13
2-1	○	葉月物語絵巻 第二段		平安時代(12世紀)	愛知・徳川美術館		10/17-30
2-2	○	葉月物語絵巻 第三段		平安時代(12世紀)	愛知・徳川美術館		10/31-11/13
3	○	伊勢物語絵巻		鎌倉時代(13世紀末～14世紀初期)	大阪・和泉市久保惣記念美術館	10/1-16	
6	○	継色紙	伝小野道風筆	平安時代(10～11世紀)	静岡・MOA美術館		
13	○	石山切	藤原定信筆	平安時代(12世紀)	静岡・MOA美術館		
14		石山切	藤原定信筆	平安時代(12世紀)	静岡・MOA美術館		

第2章 神々と仏の荘厳

20	○	秋草蒔絵手箱		鎌倉～南北朝時代(14世紀)	奈良・春日大社		10/31-11/13
23	●	桐蒔絵手箱		南北朝時代(14世紀)	和歌山・熊野速玉大社	10/1-30	
30	○	蓮池蒔絵経箱		平安時代(12世紀)	文化庁		
32	●	澤千鳥螺鈿蒔絵小唐櫃		平安時代(12世紀)	和歌山・金剛峯寺		
33	○	花蝶蒔絵念珠箱		平安時代(12世紀)	和歌山・金剛峯寺		
34		蓮弁散蒔絵鉦架		平安時代(12世紀)			
35	●	片輪車蒔絵螺鈿手箱		平安時代(12世紀)	東京国立博物館		
40	○	妙法蓮華経授記品		平安時代(12世紀)	静岡・MOA美術館		
42		妙法蓮華経巻第八(平基親願経)		平安時代(12世紀)	静岡・MOA美術館		
43	○	紺紙金字経大般若経巻第四百卅七		平安時代(12世紀)	東京・三井記念美術館		

第3章 鎌倉の手箱

47	●	浮線綾螺鈿蒔絵手箱		鎌倉時代(13世紀)	東京・サントリー美術館		
50	○	長生殿蒔絵手箱		鎌倉時代(14世紀)	愛知・徳川美術館		

展示室3

第4章 東山文化－蒔絵と文学意匠

68		菊田蒔絵小鼓胴 名物		室町時代(16世紀)	愛知・徳川美術館		
69		大根巴蒔絵小鼓胴 銘客来	大倉長右衛門(大倉流六世宣政)作	桃山時代(16世紀)	愛知・徳川美術館		
72	○	孫次郎(ヲモカゲ)	伝孫次郎作	室町時代(14～16世紀)	東京・三井記念美術館		
参考出品		紅白段草花虫籠模様唐織		明治時代(19世紀)	東京・三井記念美術館		

第6章 江戸蒔絵の諸相

6-1 初音の調度

96	○	東福門院入内図屏風(左隻)		江戸時代(17世紀)	東京・三井記念美術館		
----	---	---------------	--	------------	------------	--	--

展示室4

第3章 鎌倉の手箱

48	○	住江蒔絵手箱		鎌倉時代 安貞2年(1228)銘	栃木・輪王寺		
49	○	檜扇紋散蒔絵手箱		鎌倉時代(13～14世紀)	東京国立博物館		
51	○	山水人物蒔絵手箱		鎌倉時代(14世紀)	静岡・MOA美術館		
52		秋の野蒔絵手箱		鎌倉時代(13～14世紀)	愛知・徳川美術館		
53	○	扇散蒔絵手箱		室町時代(15世紀)	東京国立博物館		

第4章 東山文化－蒔絵と文学意匠

作品番号	指定	作品名	作者	時代(世紀)	所蔵	展示期間	
						前期	後期
						10/1～10/23	10/25～11/13
55	◎	掃墨物語絵巻(上巻)		南北朝～室町時代 (14～15世紀)	愛知・徳川美術館		
57	◎	男山蒔絵硯箱		室町時代(15世紀)	東京国立博物館		10/17-11/13
58	◎	砧蒔絵硯箱		室町時代(15世紀)	東京国立博物館	10/1-30	
62	○	波千鳥蒔絵硯箱		室町時代(16世紀)	静岡・MOA美術館		10/31-11/13
63	◎	菊慈童蒔絵手箱		室町時代(15世紀)	東京・西新井大師總持寺		
64		松梅紅葉蒔絵手箱		南北朝～室町時代 (14～15世紀)	愛知・徳川美術館		
65		松梅蒔絵手箱		室町時代(15～16世紀)	愛知・徳川美術館		
66	◎	梅月蒔絵文台		室町時代(16世紀)	東京国立博物館		
67		蓮池蒔絵経箱		室町時代(15世紀)	愛知・徳川美術館	10/1-16	

第5章 桃山期の蒔絵－黄金と南蛮

5-1 新たな権力者と蒔絵

73		聚楽第図屏風		桃山時代(16世紀)	東京・三井記念美術館		
74	◎	秋草蒔絵歌書篋筒		桃山時代(16世紀)	京都・高台寺		
75		菊桐紋蒔絵鏡櫃		桃山時代(16世紀)	愛知・犬山城白帝文庫		
78		枇杷に栗鼠蒔絵大鼓胴		桃山時代(16世紀)	静岡・MOA美術館		
79		秋草蒔絵折敷		桃山時代(17世紀)	静岡・MOA美術館		
80	○	蓬萊蒔絵瓶子		桃山時代(16世紀)	静岡・MOA美術館		
81		桐唐草蒔絵硯箱		桃山～江戸時代(17世紀)	静岡・MOA美術館		
82	◎	日月蒔絵硯箱		桃山時代(16世紀)	京都・仁和寺		
83	◎	住吉蒔絵机		桃山時代(17世紀)	京都・仁和寺		
84	◎	桐竹鳳凰蒔絵文台・硯箱		桃山時代(16世紀)	東京・サントリー美術館		
86		鳶細道蒔絵文台・硯箱 (旧桂官家伝来)		桃山時代(16世紀)	東京・宮内庁三の丸尚蔵館		

5-2 蒔絵、西洋と出逢う

87		南蛮人渡来図屏風(左隻)		江戸時代(17世紀)	静岡・MOA美術館		
88	◎	IHS葡萄蒔絵螺鈿聖餅箱		桃山時代(16世紀)	神奈川・東慶寺		
89		花樹鳥獸蒔絵螺鈿篋筒		桃山時代(16～17世紀)	愛知・名古屋市博物館		
90		牡丹鶏蒔絵螺鈿篋筒		桃山時代(16～17世紀)	静岡・MOA美術館		
91		楓橘蒔絵螺鈿洋櫃		桃山時代(16～17世紀)	静岡・MOA美術館		
92		花樹鳥獸蒔絵螺鈿洋櫃		桃山時代(16～17世紀)	愛知・名古屋市博物館		
93	◎	花鳥蒔絵螺鈿角德利および櫃		桃山時代(16世紀)	京都国立博物館		
94		花樹蒔絵螺鈿角德利		桃山時代(16世紀)	静岡・MOA美術館		
95		花樹鳥獸蒔絵螺鈿聖龕		桃山時代(16世紀)	愛知・名古屋市博物館		

第6章 江戸蒔絵の諸相

6-1 初音の調度

97		枝菊蒔絵香合	幸阿弥長重作	江戸時代 元和6年(1620)	愛知・徳川美術館		
98		菊の白露蒔絵料紙箱	幸阿弥長重作	江戸時代 寛永10年(1633)	愛知・徳川美術館		
99		菊の白露蒔絵香盆	幸阿弥長重作	江戸時代 寛永10年(1633)	愛知・徳川美術館		
100		菊の白露蒔絵小箱	幸阿弥長重作	江戸時代 寛永10年(1633)	愛知・徳川美術館		
101		菊の白露蒔絵文台	幸阿弥長重作	江戸時代 寛永10年(1633)	愛知・徳川美術館		
102	●	初音蒔絵貝桶	幸阿弥長重作	江戸時代 寛永16年(1639)	愛知・徳川美術館		
103	●	初音蒔絵文台・硯箱	幸阿弥長重作	江戸時代 寛永16年(1639)	愛知・徳川美術館		
104	●	初音蒔絵十二手箱	幸阿弥長重作	江戸時代 寛永16年(1639)	愛知・徳川美術館		
106		綾杉地獅子牡丹蒔絵十種香箱	幸阿弥長重作	江戸時代 慶安2年(1649)	東京都江戸東京博物館		
109		葵紋蒔絵碁筒		江戸時代(17世紀)	愛知・徳川美術館		

展示室 5

第6章 江戸蒔絵の諸相

6-2 琳派の美

作品番号	指定	作品名	作者	時代(世紀)	所蔵	展示期間	
						前期	後期
						10/1～10/23	10/25～11/13
112		花卉摺絵新古今集和歌巻	本阿弥光悦筆	桃山～江戸時代 (17世紀)	静岡・MOA美術館		
113		鹿下絵新古今集和歌巻 断簡	(画)俵屋宗達筆 (書)本阿弥光悦筆	桃山～江戸時代 (17世紀)	静岡・MOA美術館		
115		光悦謡本		江戸時代 (17世紀)	東京・三井記念美術館		
118	◎	舞楽蒔絵硯箱	伝 本阿弥光悦作	江戸時代 (17世紀)	東京国立博物館		
119	◎	子日蒔絵棚	伝 本阿弥光悦作	江戸時代 (17世紀)	東京国立博物館		
121		竹蒔絵硯箱	伝 本阿弥光悦作	江戸時代 (17世紀)	静岡・MOA美術館		
124		白梅図香包	尾形光琳筆	江戸時代 (18世紀)	静岡・MOA美術館		
125	●	八橋蒔絵螺鈿硯箱	尾形光琳作	江戸時代 (17～18世紀)	東京国立博物館		
127		水葵蒔絵螺鈿硯箱	尾形光琳作	江戸時代 (18世紀)	静岡・MOA美術館		
128		松山茶花蒔絵硯箱	尾形光琳作	江戸時代 (17～18世紀)			

6-3 江戸の名工

133	◎	秋野蒔絵硯箱	伝 五十嵐道甫作	江戸時代 (17世紀)			
134		八橋蒔絵茶箱	伝 五十嵐道甫作	江戸時代 (17世紀)			
135	◎	紫宸殿蒔絵硯箱		江戸時代 (17世紀)			
136	◎	柴垣蒔絵硯箱	古満休意作	江戸時代 (17世紀)	東京国立博物館		
137		源氏物語冊子散蒔絵提篋	古満休伯 (五代) 作	江戸時代 (18世紀)	静岡・MOA美術館		
138		近江八景蒔絵提篋	古満六右衛門作	江戸時代 (18世紀)	静岡・MOA美術館		
139		花鳥蒔絵硯箱	古満巨柳作	江戸時代 (18世紀)	静岡・MOA美術館		
140		住吉蒔絵硯箱	山本春正作	江戸時代 (17～18世紀)	愛知・名古屋市博物館		
141		都春蒔絵硯箱	山本春正作	江戸時代 (19世紀)	静岡・MOA美術館		
142	◎	比良山蒔絵硯箱	塩見政誠作	江戸時代 (18世紀)	東京国立博物館		
143		草花蒔絵組盃・盃台	飯塚桃葉 (初代) 作	江戸時代 (18世紀)			
144		九貢象意匠料紙箱・唐人意匠硯箱	小川破笠作	江戸時代 (18世紀)			
145		貝尽象匠料紙箱・硯箱	小川破笠作	江戸時代 (18世紀)	東京・サントリー美術館		
146		模鹿蒔絵螺鈿料紙箱・硯箱	永田友治作	江戸時代 (18世紀)	京都国立博物館		
147		月申鳥蒔絵菓子重	永田友治作	江戸時代 (18世紀)			

展示室 6

6-4 掌のなかの蒔絵－広がる需要層

155		今世美女競 水茶屋	溪斎英泉筆	江戸時代 (19世紀)	愛知・メ〜テレ (名古屋テレビ放送)		
156		今世美女競 深窓娘	溪斎英泉筆	江戸時代 (19世紀)	愛知・メ〜テレ (名古屋テレビ放送)		
157		浮世風俗美女競 幼(女)真臨鏡現 生減帯花知	溪斎英泉筆	江戸時代 (19世紀)	愛知・メ〜テレ (名古屋テレビ放送)		
159		釣狐蒔絵印籠	古満寛哉 (初代) 作	江戸時代 (19世紀)	愛知・徳川美術館		
160		群馬蒔絵印籠		江戸時代 (19世紀)	愛知・徳川美術館		
161		桜叭々鳥蒔絵印籠		江戸時代 (19世紀)	愛知・徳川美術館		
162		鷹蒔絵印籠		江戸時代 (19世紀)	愛知・徳川美術館		
163		蔓梅擬蒔絵櫛	原羊遊斎作/ 酒井抱一下絵	江戸時代 (19世紀)	東京国立博物館		
164		流水亀蒔絵櫛	原羊遊斎作/ 酒井抱一下絵	江戸時代 (19世紀)	東京国立博物館		
165		萩蒔絵櫛	原羊遊斎作/ 酒井抱一下絵	江戸時代 (19世紀)	東京国立博物館		
166		百合蒔絵櫛	原羊遊斎作/ 酒井抱一下絵	江戸時代 (19世紀)	東京国立博物館		
167		葛蒔絵笄	原羊遊斎作/ 酒井抱一下絵	江戸時代 (19世紀)	東京国立博物館		

展示室 7

6-3 江戸の名工

148	◎	蔓梅擬目白蒔絵軸盆・下絵	原羊遊斎作/ 酒井抱一下絵	江戸時代 文政4年(1821)	東京都江戸東京博物館		
149		四季草花蒔絵茶箱	原羊遊斎作/ 酒井抱一下絵	江戸時代 (19世紀)			
150		葛蒔絵小柄箱	原羊遊斎作	江戸時代 (19世紀)			
151		藤蓮楓図	酒井抱一筆	江戸時代 (19世紀)	静岡・MOA美術館		

6-4 掌のなかの蒔絵－広がる需要層

作品番号	指定	作品名	作者	時代(世紀)	所蔵	展示期間	
						前期	後期
						10/1～10/23	10/25～11/13
153		江戸風俗図巻	菱川師宣筆	江戸時代(17世紀)	静岡・MOA美術館		
154		吉原風俗蒔絵提重		江戸時代(19世紀)	東京・サントリー美術館		
158		草花蒔絵組盃	原羊遊斎作／ 酒井抱一絵	江戸時代(19世紀)			

6-5 長崎と輸出用漆器

168		花樹鳥獸蒔絵螺鈿櫃		江戸時代(17世紀)	東京国立博物館		
169		楼閣山水蒔絵寶石箱		江戸時代(17世紀)	東京国立博物館		
170		楼閣山水蒔絵水注		江戸時代(17～18世紀)	京都国立博物館		
171		楼閣山水遊楽図蒔絵ナイフ立て		江戸時代(18世紀)	京都国立博物館		

第7章 近代の蒔絵－伝統様式

172		五節句蒔絵手箱	柴田是真作	江戸～明治時代(19世紀)	東京・サントリー美術館		
173		夕顔蒔絵板戸	柴田是真・三浦乾也作	江戸時代(19世紀)	東京・根津美術館		
174		舟に秋草蝶蒔絵手箱	池田泰真作				
175		海辺蒔絵文台・硯箱	川之辺一朝作	明治時代(19世紀)	静岡・MOA美術館		
176		手箱蒔絵硯箱	小川松民作	明治時代(19世紀)	静岡・MOA美術館		
177		蒔絵八角菓子器	白山松哉作	明治44年(1911)	静岡・MOA美術館		
178		蝶牡丹蒔絵沈箱	白山松哉作	明治時代(19世紀)	静岡・MOA美術館		
179		獅子蒔絵手箱	白山松哉作	明治～大正時代(20世紀)	静岡・MOA美術館		
180		牛背童子蒔絵硯箱	赤塚自得作	明治34年(1901)	静岡・MOA美術館		
181		蜀江錦蒔絵料紙硯箱	植松包美作	大正13年(1924)	静岡・MOA美術館		

第8章 現代の蒔絵－人間国宝

182		赤とんぼ蒔絵箱	松田権六作	昭和44年(1969)	京都国立近代美術館		
183		群蝶木地蒔絵手箱	高野松山作	昭和38年(1963)	東京国立近代美術館		
184		金銀平文鶴文箱	大場松魚作	昭和48年(1973)	東京国立近代美術館		
185		金胎蒔絵水指「春」	寺井直次作	昭和51年(1976)	東京国立近代美術館		
186		ほおずき朱金蒔絵飾箱	田口善国作	平成9年(1997)	東京国立近代美術館		
187		流水文蒔絵盤	中野孝一作	平成13年(2001)	静岡・MOA美術館		
188		蒔絵螺鈿丸篋「秋奏」	室瀬和美作	平成29年(2017)	東京・ポーラ伝統文化振興財団		

【次回展覧会のご案内】

国宝 雪松図と吉祥づくし

2022年12月1日(木)～2023年1月28日(土)

休館日 月曜日(但し1月9日は開館)、年末年始12月26日(月)～1月3日(火)、1月10日(火)

*開催内容を変更する場合がありますので、最新の情報は、当館ホームページまたはハローダイヤル(050-5541-8600)にてご確認ください。



三井記念美術館